

公の施設の指定管理者における業務状況評価

平成21年7月7日

施設名	高知県立交通安全こどもセンター	所管課名	文化生活部 県民生活・男女共同参画課
-----	-----------------	------	-----------------------

1 施設の概要

指定管理者名	特定非営利活動法人 たびびと	指定期間	平成18年2月1日～平成21年3月31日 平成21年4月1日～平成24年3月31日
施設所在地	高知市比島町4丁目8番地		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・利用の許可等に関する業務 ・利用料金の徴収に関する業務 ・施設等の維持管理に関する業務 ・交通安全指導の実施に関する業務 ・交通安全こどもセンターの設置の目的を達成するための事業の企画及び運営に関する業務 		
施設内容	<p>○ 面積、施設・設備名、定員、開館時間、休館日、主な料金など</p> <ul style="list-style-type: none"> ・面積 : 13,300㎡ ・施設・設備 : 模擬交通施設、交通教室、事務所、教材格納庫、休憩舎、ゴーカート、自転車、蒸気機関車等 ・開園時間 : 午前8時30分～午後6時 ・休園日 : 12月27日から翌年の1月1日まで ・利用料金 : ゴーカート 1人乗り 100円/回、2人乗り 150円/回 2人乗り回数券 1,500円/11回 		
職員体制	常勤職員: 3人 パート: 5人 合計: 8人		

2 収支の状況

単位:千円

		18年度(決算)	19年度(決算)	20年度(決算)	21年度(予算)
収入	県支出金	4,564	4,245	4,135	5,500
	使用料・手数料	7,479	7,674	7,799	7,450
	その他	156	134	151	0
	収入計 (a)	12,198	12,053	12,085	12,950
支出	管理運営費	4,472	3,848	3,949	5,189
	人件費	7,726	8,205	8,381	7,762
	支出計 (b)	12,198	12,053	12,330	12,950

3 利用状況

	18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(実績)	21年度(目標)	
①年間利用者数(単位:人)	110,138	109,078	111,123	115,000	
②利用者意見等の反映	○利用者アンケート等の実施状況(時期・方法・回答数・調査結果等)				
		一般来園者	交通安全教室利用者	交通安全ひ	夏休みアンケート
	時 期	通年	同左	H20.9.23	H20.8.18~8.31
	方 法	アンケート用紙配布	同左	同左	同左
	回答数	85	77	422	39
	調査結果	ゴーカートや施設(バス図書館、トイレ等)に対する意見に参考とするものが多い。	運営全般にわたり、様々な意見が寄せられており、感謝の声とともに、今後の運営に期待する声も多かった。	施設の周知度を計ることができた。	施設への要望が多かった。
	○その他 昨年に追加して、平成20年度からは、夏休みに特別にアンケートを実施するなど、利用者から寄せられた意見・要望等を随時施設運営の改善に反映できるよう努力が払われている。				
③その他特記事項	・交通安全指導を目的とした施設であるが、昨年と同様都市公園としての機能をも考慮した取り組みがなされており、ボランティア養成にも積極的に取り組むなど、多様な施設利用を展開している。交通安全のみならず、少子化対策や子育て支援といった分野の活動としても評価できる。 今後は、周辺地域住民との連携もいっそう積極的に行っていくことを期待する。				

4 平成20年度業務評価

項 目	状 況 説 明
①適正な管理運営の確保に関する取組	・ゴーカートの保守・点検や施設内の清掃、植栽・除草などの維持管理、設備の安全管理など、日常業務が適切に行われている。 ・アルバイトやボランティアの方々を活用しながら、事務局体制を充実するなど努力しているが、今後とも施設の安全管理運営に十分留意した取り組みを期待する。 ・ボランティアの方々との連携はうまくいっている。周辺の地域住民(交通安全関係団体)との連携をいっそう積極的に図ることを期待する。
②施設利用促進等に関する取組	・イベントの提案開催などでは、NPOの特徴を生かした運営もされており良い。 ・マスコミを活用し、積極的にイベント開催に取り組んでいる。 ・防災面など、安心安全についての教室などにも取り組んでいる。 ・それぞれの時期に合わせたイベントも計画実施されており、センターの利用促進に向けた取り組みは一定できている。高知市及びその周辺以外の市町村にも利用に向けた呼びかけを積極的に行ってはどうか。 ・おもしろ自転車を常備するなど、新しいものを取り入れ利用者の増加に努めるよう望む。
③経営状況	・不安定なゴーカート収入だが、ゴーカートの利用促進のため利用者の動向に合わせた利用時間を設定したり、回数券を発行するなどの工夫がみられ、ゴーカート利用料収入も増額している。
総合評価	B ・全体としては、NPO法人の特長を生かした工夫が見られ、良い運営がなされていると考える。 ・色々なイベントに取り組み、少ない予算の中で昨年同様努力を行い十分な効果を上げている。 ・年々工夫した内容になっており、アンケート調査の中にも高い評価を利用者(保護者)から受けており、努力した経過が見られる。 ・利用者側の意識の問題であると思うが、SLでのケガが少し多いと感じるので、注意書きをもっと目につくところに貼るなどの工夫を望む。(対応済) ・利用促進のため、興味をそそるイベントをより多く計画するよう望む。 ・ボランティア参加者が増えているのは、興味がわく取り組みを行っているからと思う。今後は、周辺地域住民(組織)の協力を得られるよう更なる努力を望む。

- 【評価の目安】
- A: 仕様書に定める業務内容を上回る成果があり、優れた管理運営が行われた
 - B: 概ね仕様書に定める業務内容どおりの成果があり、適正な管理運営が行われた
 - C: 仕様書に定める業務内容に達しない面があり、改善のための工夫や努力が必要
 - D: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善を要する